

兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象と致しませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	急性期脳卒中患者の骨格筋量変化と筋特性が機能予後に与える影響について [倫理審査受付番号：第 4758 号]
研究責任者氏名	道免 和久
研究機関長名	兵庫医科大学長 鈴木 敬一郎
研究期間	2024 年 7 月 26 日 ~ 2028 年 3 月 31 日
研究の対象	以下に該当する患者さんを研究対象とします。
	疾患名：脳卒中(脳梗塞・脳出血)/診療科名等：脳神経外科 脳卒中発症後の入院期間中にリハビリテーションを受けられた方(入院時に 18 歳以上の方)
	受診日：西暦 2019 年 1 月 1 日 ~ 実施許可日
研究に用いる 試料・情報の種類	試料等 <input checked="" type="checkbox"/> カルテ情報 <input type="checkbox"/> アンケート <input type="checkbox"/> その他 ()
	取得の方法： <input checked="" type="checkbox"/> 診療の過程で取得 <input type="checkbox"/> その他 ()
研究目的・意義	脳卒中患者さんの 50%が低骨格筋量状態に陥っているとされていますが、骨格筋量低下に関する要因は明らかではありません。本研究の目的は脳卒中患者さんの骨格筋量変化が機能予後に与える影響および筋パワー(筋収縮速度)と歩行速度などの基本動作が関連するかどうか調査することです。これらが明らかになることにより、退院後の日常生活動作能力の改善や疾患再発予防の一助になります。
研究の方法	入院してから通常の診療が行われた過程で取得された年齢や性別、脳卒中の重症度、採血データなどの医学的情報や理学療法実施時の運動麻痺の程度や歩行速度、バランス評価などの身体機能を退院時までカルテからデータを収集します。研究の実施許可日以降の入院患者さんに関しては新たに同意を得た上で、過去に入院されていた患者さんの診療情報を併せて分析を行います。
個人情報の 取扱い	収集したデータは、誰のデータが分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

本研究に関する 連絡先	診療科名等：リハビリテーション技術部 担当者氏名：本間 敬喬 [電話]（平日 8 時 30 分～17 時 15 分）0798 - 45 - 6358 （上記時間以外） ke-homma@hyo-med.ac.jp （平日・休日・夜間）
----------------	--